

2026年度 リーグ戦について

東京都バスケットボール協会 U12 カテゴリー部会
リーグ戦委員会

日頃より東京都バスケットボール協会 U12 カテゴリー部会（以下 U12 部会）の活動にご理解ご協力いただきありがとうございます。本年度より U12 部会リーグ戦委員会が新たに立ち上がり、運営を行ってことになりました。2026年度のリーグ戦の詳細の案内となります。リーグ戦参加の参考にしていただければ幸いです。

① エントリーにあたり

1、リーグ戦の期間と指定日について

前期：5月23日(土)～7月20日(日)

後期：9月5日(土)～11月3日(火祝)

・リーグ戦はU12部会の公式戦です。可能な限り試合ができるように調整を行うこと。

・指定日については前期5・6月、後期9・10月に各6日ずつ、日曜日とする。

前期5月24日・31日、6月7日・14日・21日・28日

後期9月6日・13日・20日・27日、10月4日・11日

※指定日とは、この日にリーグ戦を行えるように参加チームが予定をリーグ戦の為に確保しておく日程です。この日程に練習試合や地方遠征を入れて参加できません。ということのないように心がけること。

2、レベルについて

・エントリーの際にレベルをA・B・C・Dの4段階で自己申告してもらい、レベル別のリーグ戦を行う。

A→鈴木正三杯でベスト16以上を目指す。(シード取得を目指す)

B→鈴木正三杯でベスト32～64以上を目指す。(初日勝ち上がりを目指す)

C→鈴木正三杯で1勝を目指す。

D→交流を目的とする。(低学年主体・経験者不足等)

※Aレベルのチームから鈴木正三杯のシードチームを決定します。その為、後期からAレベルでの参加は不可。

※選抜チームや補強チーム(セレクション・トライアウト・入団テストのような形でプレイヤーを選抜して構成されているチーム)での参加はBレベル以下とする。

※男女で別のレベルでエントリーすることは可能です。

※男女別グループ不可でエントリーした場合は同じグループになります。

※Bレベル以下で同レベル希望チームが少ない場合は一つ上または下のチームと組み分けを行います。

例)

男子A女子C、男女別グループ不可で同レベル希望チームが多い場合は男子A女子Cのグループ。

男子A女子C、男女別グループ不可で同レベル希望チームが少ない場合は男子A女子BCまたはCDのグループ。

男子B、女子D、男女別グループ可の場合は、男子B女子Dのグループまたは男子Bと女子Dの別グループ。

② エントリーについて

- ・エントリーは TeamJBA から前期と後期の 2 回に分けて行います。

前期エントリー期間：4 月 12 日(日)～4 月 26 日(日)23 時 59 分

後期エントリー期間：7 月 24 日(金)～8 月 6 日(木)23 時 59 分

- ・エントリーの際に、学校行事・地区大会の日程調査を行いますので、詳細を記載してください。

前期リーグ戦エントリーの際に前期リーグ戦期間内の学校行事、地区大会の予定を記入する。

後期リーグ戦エントリーの際に後期リーグ戦期間内の学校行事、地区大会の予定を記入する。

※学校行事とは、運動会・学芸発表会・音楽会等を指す。学校行事はメインの学校のみ。

運動会等の複数学校の指定での申請は不可とする。運動会・学芸会・音楽会等の複数申請が確認された場合は、配慮は行わない。

※公式戦ですので、練習試合やチームの合宿での不参加という申請についての配慮は行わない。

- ・リーグ戦は前期と後期で 1 大会という考え方で両方に参加をすることを原則としますが、前期リーグ戦のみ・後期リーグ戦のみの参加も可能となります。

(例)

○年度途中で部員が辞めてしまい、チームが解散になったため後期リーグ戦は不参加。

○年度初めに部員が 2 人しかいなかったが、夏までに部員が増え 8 人になったので、後期リーグ戦から参加したい。

- ・チームの人数が多いチームは AB の 2 チームでエントリーを認めるが、要項と以下に注意をすること

○原則は要項通りとする。

○A チームの試合と B チームの試合が同じ日になっても、指導者も審判も運営が行えること。

(A チームが試合だから B チームが試合できないということがないように。会場提供している場合は除く)

○前期及び後期リーグ戦において、AB どちらかのチームで一度出場した選手は当該リーグ戦期間が終わるまでは初めて出場したチームでの参加とする。両チームでの参加は認めない。

(例)

前期は B チームで出場し、後期は A チームで参加とする→○

前期に一度 B チームで出場したが、翌週の試合には A チームで参加する→×

③選手について

- ・選手の年齢は、2026 年 4 月 1 日の時点で 12 歳未満の者。
- ・過年齢の選手の出場についてはエントリーの際にお問合せください。
- ・移籍については手続きが終わり、チームに登録された時点からリーグ戦の参加を認める。

④代表者会議について

前期：5 月 17 日(日) 会場：府中市立第五小学校

後期：8 月 30 日(日) (予定) 会場：未定

代表者会議については別途案内を TeamJBA の各チーム代表者へメールと東京都バスケットボール協会の HP へ掲載する。

⑤レベル別案内

Aレベルについて

- ・鈴木正三杯のシードチーム、全国大会・関東大会・各種招待大会において東京代表となる可能性の高いチームですので、トラブルの無いように自覚をもって大会へ参加すること。
- ・Aレベルの参加費は前期 4000 円、後期 4000 円+試合数×1000 円とする。
- ・Aレベルは原則前後期通してAレベルとする。

○前期リーグ戦でAレベルを選択したチームは後期リーグ戦を自己申告でB以下へ降格することは不可とする。

○前期リーグ戦でB C Dレベルを選択したチームは後期リーグ戦でAレベルの参加は不可とする。

○前期エントリーチーム数が多い場合、前期の下位チームを後期Bレベルへの降格とする。

- ・Aレベルにエントリーしたチームから、鈴木正三杯のシードチームを決定する。
- ・シード数は鈴木正三杯のエントリー数にもよるが、原則16チームとする。
- ・シードチームは可能な限り鈴木正三杯の会場提供に協力をする。
- ・前後期通してチーム所在地のブロックを超えて割振りを行う。
- ・試合日程と試合順が決まったら事務局へ報告をする（オープンチャットを作成予定）
- ・TOについて、可能な限りチームで一番上手い人が行うことを基本とする。また各試合にTO評価担当者をして評価を行う。まとめたものをリーグ終了時にTO委員会へ提出する。
- ・試合順について、連続して試合を行わないようにする。
- ・審判について

前期：D級以上の帯同審判とする。ただし結果が鈴木正三杯のシードに関わってくるので、なるべく

C級以上の審判員またはD級でもC級希望者等が対応をすることを心掛ける。審判に不安のある場合は審判委員会へ派遣依頼を行うこと。

後期：原則C級以上のU12部会の割当とする。

※審判委員会への派遣依頼に対しては1人1試合2000円以上の謝礼金を支払うこと。

- ・試合順の報告と割当の連絡方法

○Aレベルのオープンチャットを開設→対戦表を担当者が報告

(後期) 審判委員会担当から割当連絡⇔結果報告用紙を写メで連絡

- ・C級希望者・C級の勉強会・審査会等、依頼があれば可能な限り協力すること。
- ・同点の場合は延長戦を行う。(競技規則通り)
- ・順位の決定については競技規則通りとする。(勝ち点・ゴールアベレージ・当該チーム間勝敗を使用する)
- ・競技規則違反・マンツーマン違反・インテグリティ違反・テクニカルファウル案件等について、発覚の場合はその都度報告を行ってもらい、注意されても改善のない場合はシード権を与えない等のペナルティ処置を行う場合がある。
- ・会場注意事項を守らず会場に迷惑をかけること。特に、ベンチマナー、応援席のマナー、保護者によるトラブルが多く報告がある。注意されても改善のない場合は、シード権を与えない等のペナルティ処置を行う場合がある。

◎鈴木正三杯シードの決定方法

- ・ Aレベル 28 チーム以下の場合

前後期 7 チーム以下×4 リーグの編成とする。後期は 1～4 位は前期と同じ対戦カードが無いように割振りを行う。MAX2 チームが前期と同じチームとなる。

1 位を四隅、2 位を内四隅、3・4 位を 16 シード枠とする。

- ・ Aレベル 29～42 チームの場合

前期は 7 チーム以下のリーグ戦を行う。後期は前期の 1～4 位(チーム数によっては 5 位まで)を 6 チーム×4 リーグの編成とし、上位をシードとする。

1 位を四隅、2 位を内四隅、3・4 位を 16 シード枠とする。

※ただし、各リーグ上位 4 チームでのリーグ戦開催が会場都合で困難な場合は、会場提供可能チームを追加し、リーグ編成を行う。5 位以下は Bレベルに降格とし、前期同順位または Bレベル上位と試合を行う。

- ・ Aレベル 43 チーム以上の場合

前期リーグ戦代表者会議の際に、シード決定方法を伝達する。

B・C・Dレベルについて

- ・ 参加費を前期 4000 円・後期 4000 円とする。
- ・ 前期はレベル別に可能な限りブロック別、自己申告レベル別で振分けを行う。
- ・ 後期は前期結果を考慮し同じレベルになるようにブロックを超えて振分けを行う。(レベルの昇降格は後期エントリー時の自己申告と前期結果による事務局預かり)
- ・ TO について、各試合に TO 評価担当者を設けて評価を行う。まとめたものをリーグ終了時に TO 委員会へ提出する。
- ・ 審判については帯同審判とし、前期は資格問わず、後期は D級以上とする。(日程都合で当該審判・相互審判も可)

※日程都合とはリーグ戦実施において半日しか体育館が使用できない状況で参加チーム数が 3 チームで 1 チーム 2 人審判を必要とする。または 2 チームで試合を行う場合をいう。

- ・ 同点の場合、原則延長戦を行う。ただし、リーグ内の話し合いにより引き分けとすることも可能とする。※引き分け採用の基準は、会場都合で延長戦を行うことができない、複数試合を行うのに体力に不安がある等。
- ・ 順位の決定について、競技規則通りとする(勝ち点・ゴールアベレージ・当該チーム間勝敗を使用する)ただし、引き分けを採用した場合は勝ち点制を採用して順位を決める。

⑥その他

リーグ戦に関する問い合わせ先

league@tokyomini.jp